

daito

単一硬貨・メダル計数機 DCM-2000

取扱説明書



6. 計数方法

4. 硬貨/メダルをホッパーに入れ、START/STOPボタンを押すと計数を開始します。
設定したサイズより小さい硬貨/メダルが混入している場合は、リジェクト払出し口にはじかれます。
計数が完了すると自動で停止し、枚数が表示されます。

※故障の原因となりますので、ホッパーに、紙ごみ、糸クズ、輪ゴム等はいれないでください。



設定したサイズより小さい硬貨/メダルが混入している場合、リジェクト払出し口にはじかれます。

設定したサイズより大きい、又は厚い硬貨/メダルは、本体内部で詰まります。

注意1: 硬貨/メダルが詰まった場合は、まず背面の電源スイッチを「OFF」にし、p.11の「硬貨/メダル詰まり等の対処方法」をご参照ください。

注意2: 布袋から硬貨/メダルが溢れないよう、十分ご注意ください。
(布袋は、1枚当たり100円硬貨で約2,000枚収容可能です。)

5. 計数を中断するときは、START/STOPボタンを押してください。計数を停止します。
計数を再開するときは、START/STOPボタンを押してください。計数を再開します。
6. 計数終了後は、CLRボタンを押してください。計数結果がクリアになり、LED画面には「0」と表示されます。

7.各機能の紹介

7-1.加算モード

加算モードでは、計数結果を累積加算して表示します。

操作パネルのADDボタンを押して、ADDランプが点灯していることを確認してください。

加算モードの解除は、ADDボタンを押してください。CLRを押した場合は数字のみのクリアとなります。



7-2.バッチモード

バッチモードでは、計数枚数を任意に指定して計数することができます。

操作パネルの数字ボタンまたはBボタンで設定してください。

数字ボタンで任意の計数枚数(9999まで)を押すと、BATランプが点灯し設定完了です。

Bボタンを押した場合は、2000→1000→500→300→100と切り替わります。

START/STOPボタンを押すと、計数を開始します。

バッチモードの解除は、CLRボタンを押してください。LED画面の下段に「----」と表示されます。



7-3.メモリーモード

計数終了後、計数結果を保存するときは、Mボタンを押してください。

LED画面上段は「0」と表示され、MEMランプが点灯します。同じ操作を繰り返すと、累積保存されます。

Mボタンを長押しすると、累積された計数結果がLED画面上段に表示されます。

メモリーのデータを削除するときは、CLRボタンを押してください。



8.トラブルシューティング

エラーメッセージ	原因と対処方法
LED画面に「OPEN」が表示される	上部カバーまたは側部カバーが開いています。閉じてください。
LED画面に「Error1」が表示される	計数センサーにほこりやごみが付着しています。 以下のメダル詰まり等の対処方法を行ってください。
LED画面に「Error2」が表示される	本体内部もしくは硬貨/メダル通過部に硬貨/メダルや異物等が詰まっています。以下の硬貨/メダル詰まり等の対処方法を行ってください。

■ 硬貨/メダル詰まり等の対処方法

1. けがの原因になりますので、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから外した状態で行ってください。

2. ホッパー内部及び取込みベルト上の硬貨/メダルや異物等を全て取り除いてください。

ホッパー



上から見た図



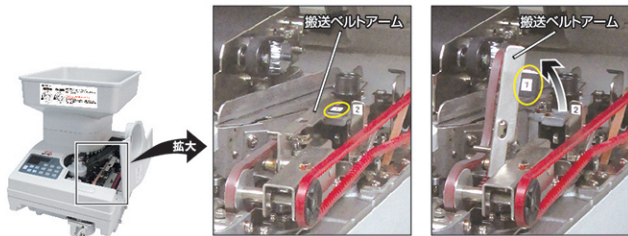
3. 側部カバーを開けてください。



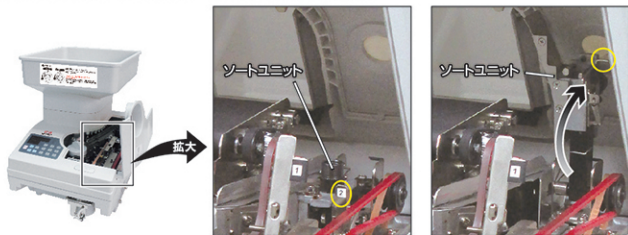
注意: 側部カバーに、手や指を挟まないよう十分にご注意ください。

8.トラブルシューティング

4.つまみ①を持ち上げて、搬送ベルトアームを起こしてください。



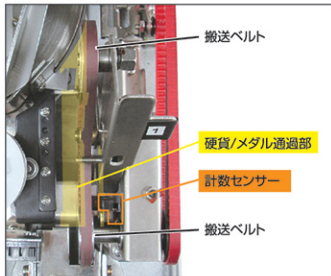
5.つまみ②を押しながら上げて、ソートユニットを起こしてください。



6.詰まった硬貨/メダルや異物等を取り除いてください。

8.トラブルシューティング

- 7.硬貨/メダル通過部、計数センサー、搬送ベルトを、付属の清掃ブラシで清掃してください。
ほこりやごみが付着している場合は、アルコールを染み込ませた柔らかい布で拭き取ってください。
つまみ②、つまみ①の順に戻してください。
最後に側部カバーを閉じてください。



- 注意1：上記エラーが発生した場合は、最初から計数し直してください。
注意2：上記以外の故障、本製品に関する技術サービス、修理部品が必要な場合は、弊社サービスセンターへお申し付けください。

9.メンテナンス

長くお使いいただくために、日々のお手入れを以下の通りに行ってください。

- ・ けがの原因になりますので、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから外した状態でお手入れを行ってください。
- ・ 1日に一度は付属の清掃ブラシで、硬貨/メダル通過部、計数センサー、搬送ベルトを掃除してください。
ほこりやごみが付着している場合は、アルコールを染み込ませた柔らかい布で拭き取ってください。
(p.11～13をご参照ください。)
- ・ ご使用後は、本体ビニールカバーを本体にかぶせてください。

- 注意1：清掃には、上記記載以外の化学薬品を用いしないでください。
注意2：機械内部に水滴等が入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

10.製品保証書

この度は、株式会社タイト製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

取扱説明書に従って正しくご使用ください。

この製品保証書は、株式会社タイト(以下当社という)が以下に定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理を行うことをお約束するものです。

製品名・型式： 単一硬貨・メダル計数機 DCM-2000

保証期間： お買い上げ日より1年間

ご購入日： _____年 _____月 _____日

修理連絡先： お買い上げ店にご連絡ください。

販売店名： _____

製品保証規定

- 当製品の保証は、製品保証書の保証期間に取扱説明書に従って正常な使用をしていたにも関わらず、故障が発生した場合に無償修理を約束するものです。
- 保証期間内の無償修理は、故障製品の代替品を当社からお客様に送付し、故障製品を当社宛に返送していただくことを指します。修理が完了しましたら、再度当社から修理完了品をお客様に送付いたします。また、その際の送料は、全て当社負担とさせていただきます。
- 保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、保証の対象外とさせていただきます。
 1. 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障、損傷
 2. 輸送、移動、落下等によって生じた故障、損傷
 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧等の外部要因によって生じた故障、損傷
 4. 浸水、泥、埃、その他異物の混入による故障、損傷
 5. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障、損傷
 6. 消耗部品
 7. 製品保証書の字句を不当に書き換えられた場合
 8. 本製品の使用によるその他の製品の損害
 9. その他合理的事由により、当社が保証対象外と判断した場合
- 製品保証書は、日本国内のみで有効です。

11.仕様

型 式	DCM-2000
計数速度	約1,800枚/分(100円硬貨)
ホッパー容量	約4,000枚(100円硬貨)
計数可能硬貨/メダル	<硬貨> 1円 5円 10円 50円 100円 500円 <メダル> サイズ:φ14mm~φ35mm ※但し0.2mm刻みのサイズ調整となります。 厚 み:1.0mm~3.5mm ※但し0.1mm刻みのサイズ調整となります。
最大表示枚数	9999999(計数結果表示) 9999(バッチ指定表示)
計数モード	加算モード、バッチモード(1-9999)、メモリーモード
外形寸法	296(W)×373(D)×390(H)mm
重 量	13.6kg
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時6W 動作時85W
使用環境	屋内使用

※本製品は改良のため断りなく外觀、仕様を変更することがあります。

製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

Daito 株式会社 **ダイト**

本 社：〒112-0014 東京都文京区関口3-4-3
URL: <http://www.daito-inc.co.jp>

2022.2 版

■ごあいさつ

本書は、硬貨・メダル計数機DCM-2000を快適にご使用いただくためのガイドブックです。
ご使用前に必ず本書をお読みください。読み終わった後も大切に保管し、
必要なときに読み直しできるようにしてください。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の内容についてご不明な点などがございましたらご連絡ください。

■目次

1.はじめに	1
2.安全上のご注意	2
■長くご使用いただくために	4
3.内容物及び本体の名称	5
3-1.本体及び付属品	
3-2.本体の名称	
4.操作パネル	6
5.計数準備	7
6.計数方法	8
7.各機能の紹介	10
7-1.加算モード	
7-2.バッチモード	
7-3.メモリーモード	
8.トラブルシューティング	11
9.メンテナンス	13
10.製品保証書	14
11.仕様	15

2.安全上のご注意

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

またお読みになったあと、本書はいつでも記載内容を確認できるような場所に保管してください。

本書を紛失等で確認できなくなった場合は、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

ここに示した注意事項は、お買い上げの製品を安全にお使いいただき、製品による人の身体や財産への損害を未然に防ぐために、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ここでは取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベル(警告・注意)に分類しています。



警告

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定されるときに使用します。



注意

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定されるときに使用します。
または、物的な損傷が発生する可能性が想定されるときに使用します。

《その他の絵表示、ピクトグラフ表示例》



△記号は、警告(注意も含む)を促す内容があることを示しています。
右の例は、一般的な警告、注意事項を示しています。



○記号は、禁止行為を示しています。
○の中には、禁止されている内容が表示されます。
右の例は、分解禁止を示しています。















●記号は、作業時などに行為を強制または指示する内容があることを示しています。
●の中には具体的な強制事項の内容が表示されます。
右の例は、コンセントからプラグを抜く行為の強制を示しています。








2.安全上のご注意

警告

 <p>分解禁止</p> <p>部品を改造したり、部品を変更して製品に取り付けしないでください。 また、取扱説明書に開閉指示のない箇所およびネジなどで固定しているカバー、部品等を取り出さないでください。 火災、感電、故障、けが等の原因になります。</p>	 <p>電源プラグを抜く</p> <p>製品から発煙したり、異常な臭い、音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けたり放置すると、ショートしたり、火災や感電等の原因になります。 弊社サービスセンターへお問い合わせください。</p>
 <p>禁止</p> <p>水のかかる場所に置かないでください。 火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>家庭用コンセント(AC100V電源)以外のコンセントに、電源プラグを差し込まないでください。 異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、故障等の原因になります。</p>
 <p>強制</p> <p>電源プラグは、コンセントに完全に差し込んで使用してください。 差し込みが不十分の状態で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、感電等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないでください。 電源コード、電源プラグ、およびコンセントが傷ついて、火災、感電、故障等の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>電源コードに重いものをのせたり、熱源の近くを通したり、曲げたり、ねじれたままコンセントに差し込まないでください。 電源コードに傷がついて、火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>強制</p> <p>電源プラグやコードは、定期的点検してください。 電源プラグがこわれたり、コードが破れたときは使用を中止し、弊社サービスセンターへお問い合わせください。 火災や感電等の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。 火災等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>製品、電源プラグおよびコードは、濡れた手で触れないでください。 感電等の原因になります。</p>
 <p>電源プラグを抜く</p> <p>長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。 ほこりがたまって、発熱、火災、故障等の原因になります。</p>	 <p>強制</p> <p>製品の内部やケーブル類に、小さなお子様の手が届かないように製品を設置してください。 触ってけがをする恐れがあります。</p>

2.安全上のご注意

注意

 <p>禁止</p> <p>以下のような場所で使用しないでください。 火気の近く、湿気やほこりの多い場所、 振動の激しい場所、平らでない場所、落 下の可能性のある場所、直射日光の当た る場所、冷暖房機の近く、水のかかる場 所、強い磁気や静電気が発生する場所。 火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>強制</p> <p>製品が水没したときは、使用せず弊社 サービスセンターへお問い合わせのうえ 修理、点検を依頼してください。 そのまま使用すると火災、感電、故障等の 原因になります。</p>
 <p>強制</p> <p>設置、ご使用の際は、製品の操作や開閉が 十分可能な空間をお取りください。 操作中に製品が身体に当たってけがをし たり、製品の破損や故障等の原因になり ます。</p>	 <p>注意</p> <p>製品に、硬貨やメダル以外のものを入れ ないでください。 製品に傷が付いたり、破損や故障等 の原因になります。</p>
 <p>注意</p> <p>製品に貼付されている、ラベルおよび 取扱説明書の指示に従ってください。 誤った操作をして、けがをする恐れが あります。</p>	 <p>注意</p> <p>製品の開閉時に、手や指を挟まないよう に注意してください。 また、製品に必要以上に強い力を加え ないでください。破損や故障等の原因にな ります。</p>

■長くご使用いただくために

長くご使用いただくために、次のような場所への設置は避けてください。
また、次の事項は製品の老朽化を早め、故障や誤動作の原因になります。

- 屋外でのご使用は避けてください。
- 直接日光のあたる場所は避けてください。
- 温度変化の激しい場所、製品の一部の温度が上昇する場所は避けてください。
- 振動の多い場所、風やほこりのある場所、不安定な場所は避けてください。
- 高温多湿の場所は避けてください。
- 製品に必要以上に強い力を加えないでください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、
使用時と同様の環境下に保管してください。

3.内容物及び本体の名称

3-1.本体及び付属品



計数機本体



本体ビニールカバー



リジェクト箱
(100円硬貨で約50枚収容)



布袋(40cm×25cm/2枚)
(1枚当たり100円硬貨で約2,000枚収容)



電源ケーブル



清掃ブラシ



取扱説明書(本書)

3-2.本体の名称



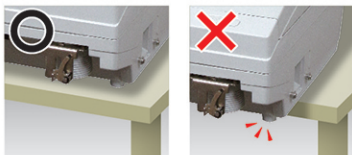
4.操作パネル



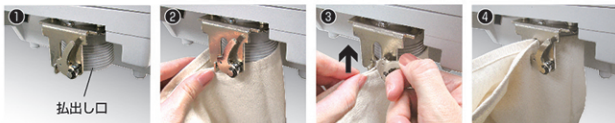
名 称	機能・役割
LED画面	上段に計数枚数を表示します。 下段にバッチの設定枚数を表示します。
ADDボタン	加算モード選択ボタン。計数結果を累積加算して表示します。
数字ボタン Bボタン	バッチ指定枚数設定ボタン。指定枚数で計数します。 Bボタンを押した場合は、2000→1000→500→300→100と切り替わります。
Mボタン	メモリーモード選択ボタン。計数結果を保存します。
CLRボタン	計数結果表示のクリア、バッチモード選択を解除します。
ADDランプ	ランプ点灯時は、加算モードに設定されています。
BATランプ	ランプ点灯時は、バッチモードに設定されています。
MEMランプ	ランプ点灯時は、メモリーモードに設定され計数結果が保存されます。

5. 計数準備

1. 計数機本体を、安定した平らな場所に設置してください。



2. 背面の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
背面の電源インレットに電源ケーブルを差し込んで、電源プラグを家庭用コンセントに接続してください。
3. 布袋を払出し口に確実に取り付けてください。



払出し口

筒状の払出し口に布袋を巻き付けてください。

布袋固定レバーを下げ巻き付けた布袋を引き上げてください。

布袋固定レバーを戻すと、布袋が取り付けられます。

注意: 布袋固定レバーに、手や指を挟まないよう十分にご注意ください。

5. 計数準備

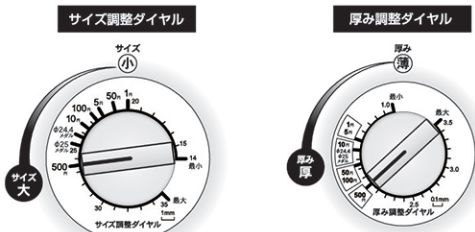
5. 本体横のリジェクト払出し口に、付属品のリジェクト箱を設置してください。
布袋を払い出し口と布袋固定レバーに取り付けてください。
(布袋の取り付け方はp.7をご参照ください。)
計数機本体が転倒しないよう、布袋の底は平らな面に接地させてください。
これで準備は完了です。



6. 計数方法

1. 背面の電源スイッチを「ON」にしてください。LED画面の上段に「0」、下段に「----」と表示されます。
2. 計数する硬貨/メダルのサイズに合わせて、サイズ調整ダイヤルを設定してください。
3. 計数する硬貨/メダルの厚みに合わせて、厚み調整ダイヤルを設定してください。

- ・設定したサイズより小さい硬貨/メダルが混入している場合は、リジェクト払出し口にはじかれます。
- ・設定したサイズより大きい、又は厚い硬貨/メダルは、本体内部で詰まります。
- ・硬貨/メダルや異物等が詰まった場合は、まず背面の電源スイッチを「OFF」にし、p.11の「硬貨/メダル詰まり等の対処方法」をご参照ください。



例. 500円硬貨の場合